

事務事業名	福祉21ピーナスプランの推進事業	事業期間	2000 ~	年度	係内番号	01
担当部署	健康福祉部	地域福祉課	福祉21推進係	連絡先	302	

計	政策番号	01	基本計画体系	項目	計画CD	計画名称	施策の柱CD	施策の柱の名称	実行計画の施策の柱における指標との関連度	高					
			基本計画①	01	地域福祉計画	0101	地域の支えあい(仕組みづくり)								
			基本計画②	01	地域福祉計画	0101	地域の支えあい(仕組みづくり)								
			実行計画	01	地域福祉計画	0101	地域の支えあい(仕組みづくり)								
画	予算事業名	福祉21ピーナスプラン推進事業費				会計コード	01	款	03	項	01	目	01	事業	11
	事務事業の概要 (簡潔にわかりやすく)	第2次福祉21ピーナスプラン（茅野市地域福祉計画・平成22年～平成29年）の検証を行い、第3次福祉21ピーナスプラン（2018～2027）を策定しました。この計画に基づき、社会福祉、保健・医療・生涯学習等の関連施策が総合的に実施されるよう、必要な情報を収集し、各施策の進捗状況を把握するとともに、関係機関や各部署同士の必要な連携が図られるよう調整します。													
	現状と背景 (どうして)	初めて福祉21ピーナスプラン（茅野市地域福祉計画）を策定した平成12年（2000年）を「地域福祉元年」とし、「地域包括支援体制の定着」を基本とした総合的な地域福祉の推進に取り組んできました。現在国でも提唱している「地域共生社会の実現」とともに、福祉21ピーナスプランの4つの基本理念に基づき「人にやさしくお互いに支えあうまち、住んでよかった茅野市」を目指すため、保健・医療・福祉の連携一体化を推進し、障害等の分野や年齢等の切れ目がない包括的な支援と、市民の福祉活動の活性化に取り組む必要があります。													
	目的	受益者 (誰のために)	市民												
L	対象	対象 (直接働きかける)	保健・医療・福祉にかかわる関係機関（福祉21茅野など）や関係部署、地域で活動する団体、個人。相談支援が必要な人。												
	的意	図 (どんな状態にしたいか)	行政と市民との協働により、福祉21ピーナスプランを推進していきます。												
	手段・方法 (どうやって)	<ul style="list-style-type: none"> ・保健・福祉に関する地域の拠点は保健福祉サービスセンターであり、担当課と保健福祉サービスセンターが連携した円滑な運営と、地域との協働を図るため、職員のスキルアップを目指します。 ・行政アドバイザーを活用したケアマネジメント研修等を通じて、職員による自主的な研修体制を整えます。 ・地域福祉行動計画の推進を支援チーム（保健福祉サービスセンター・地区コミュニティセンター・地域福祉課）がバックアップし、更なる地域での支え合いによる活動を支援します。 													
	A	評価指標の作成	行政が活動することで作り出すもの	指標名称	単位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など	最終目標値								
1 職員の資質向上			ピーナスプラン研修開催回数	回		1									
2 行政と市民の協働によるプランの推進			福祉21茅野会議の開催	回	福祉21茅野による会議の開催数	10									
3 地域福祉行動計画の策定及び進行管理における支援（H31～）			支援実施率（2019～）	%	支援を実施した地区等の数/計画策定地区数*100	100									
O	成果指標	成果・効果は何？	指標名称	単位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など	最終目標値									
		1 課題解決・議案の審議	協議した課題等の数	件	福祉21茅野の会議で協議した課題の数	10									
		2													
		変更履歴													

実 施 状 況 （ D O ） 備 考	項	目	単位	2018年度(H30)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
	財 源 内 訳	事業費等(a)	円	719,691	1,794,694	859,000		
		国庫支出金	円	150,000	100,000	100,000		
		県支出金	円	75,000	50,000	50,000		
		地方債	円					
		その他特定財源	円					
	一般財源	円	494,691	1,644,694	709,000			
	活 動 指 標	ピーナスプラン研修開催回数	目標	回	1	1	1	
			実績	回	2	2		
			達成率	%	200.00	200.00	-	-
		福祉21茅野会議の開催	目標	回	10	10	10	
			実績	回	29	44		
			達成率	%	290.00	440.00	-	-
	支援実施率（2019～）	目標	%		100	100		
実績		%		100				
達成率		%	-	100.00	-	-		
成 果 指 標	協議した課題等の数	目標	件	10	10	10		
		実績	件	19	19			
		達成率	%	190.00	190.00	-	-	
	-	目標	-					
	実績	-						
	達成率	%	-	-	-	-		
備考								

事務事業名	福祉21ピーナスプランの推進事業		事業期間	2000	～	年度	係内番号	01
担当部署	健康福祉部	地域福祉課	福祉21推進係			連絡先	302	

事後評価	項目	2018年度 (H30)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
	（成果） （変異） （動向） （指標） （要因） （分析）		・職員研修を行い、社協、事業者も参加して第3次の内容を確認した。	・第3次地域福祉行動計画策定のため、福祉でまちづくりに関わる関係者に研修を行い、計画の理念や概要等について共通理解をした。 ・福祉21茅野の専門部会を再編し、具体的な課題に対するワーキンググループを立ち上げた。		
価値（総合評価）	成果	・専門部会で課題を解決するための取組が進んできている。	・第3次地域福祉行動計画を各地区（ちの地区は行政区）で策定していただきました。 ・福祉21ピーナスプランの課題について、福祉21茅野のワーキンググループで検討が始まりました。			
	課題	・各地区で進めている第二次地域福祉行動計画の計画年が終了するため、次期計画についての検討。 ・専門部会の現状と課題の整理を行い、方向性を確認。	・福祉21ピーナスプランと障害者保健福祉計画の見直し、高齢者保健福祉計画の策定について検討。 ・各ワーキンググループが検討した課題について、市に対して施策提案ができるよう進める。			
改革	翌々年度方向性	成果 コスト	拡充 縮小	現状維持 縮小		
	改革の方向性（改善内容）	・福祉21ピーナスプランで根幹となるSCのあり方を検証し、具体的な役割、機能について検討が必要。 ・必要な研修及び職員による研修を実施しつつ、地域では支援チームによる「第二次地域福祉行動計画」の推進支援を図っていく。 ・「第二次地域福祉行動計画」が平成31年に終了するため、第三次計画の策定を進める。 ・計画の印刷製本費が、2019年度予算には計上されている。	・「第3次福祉21ピーナスプラン」の3年目の見直しになる。障害者保健福祉計画の見直し、高齢者保健福祉計画の策定も併せて検討を進める。 ・福祉21茅野の再編に伴う茅野市第4層部会等の部会の立ち上げについて検討する。 ・各ワーキンググループが検討した課題について、市に対して施策提案ができるよう進める。			

作成担当者	武居 直樹	守屋 正弘			
最終評価責任者	井出 弘	井出 弘			
最終評価年月日	2019年5月17日	2020年7月2日			